

令和3年第9回加須市教育委員会定例会会議録

招集の日時	令和3年9月24日	午後1時30分
招集の場所	全員協議会室	
開会の日時	令和3年9月24日	午後1時30分
閉会の日時	令和3年9月24日	午後3時10分
出席者の氏名	渡邊義昭教育長、福田孝夫教育長職務代理者、遠藤康江委員、猪股富美子委員、秋山哲也委員、山本俊一委員	
欠席者の氏名		
会議に出席した者の氏名	江原千裕生涯学習部長、中里 孝学校教育部長、小泉雅広こども局長兼福祉事務所長兼学校教育部理事、石井幸子生涯学習部副部長兼教育総務課長、石川達雄生涯学習部参事兼スポーツ振興課長、鳥海和彦生涯学習課長、平渡勢津郎文化・学習センター所長、大原真理子図書館課長、塩崎昇一こども局副局長兼子育て支援課長兼学校教育部参事、野本朋子こども局参事兼こども保育課長兼学校教育部参事、大塚成穂学校給食課騎西学校給食センター所長、清水博文学校教育課主幹兼指導主事、岡野信人学校教育課主幹兼指導主事、武井由加里教育総務課主幹	
会期日程	第1 第2 第3 第4 第5 第6 第7	会議時間の決定 会議録署名委員の指名 前回会議録の承認 第35号議案 加須市立小・中学校に在籍する児童・生徒の障害の種類及び程度の判断について 第36号議案 令和2年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等について 第37号議案 加須市教育委員会の令和4年度当初教職員人事異動の方針について その他
発言者	会議の概要	
渡邊教育長	<p>ただいまから、令和3年第9回加須市教育委員会定例会を開会します。会議時間の短縮のため、事務局は各資料の説明について、簡潔明瞭に行ってください。</p> <p>本日の議事日程につきましては、別紙のとおりでございますので、ご了承願います。</p> <p>本日は、傍聴希望者はありません。</p> <p>【日程第1 会議時間の決定】 日程第1 会議時間の決定についてでございますが、本日の日程がすべて終了するまでとすることによろしいでしょうか。</p>	
渡邊教育長		

(異議なしとの声あり)

それでは、会議時間は、本日の日程がすべて終了するまでといたします。

渡邊教育長

【日程第2 会議録署名委員の指名】

日程第2 会議録署名委員の指名について、今回は猪股委員にお願いいたします。

猪股委員

はい。

渡邊教育長

【日程第3 前回会議録の承認】

日程第3 前回会議録の承認についてですが、令和3年第8回定例会の会議録については、事前にお配りしてございます。

前回会議録の内容について何かご質疑、ご意見等ございますか。

渡邊教育長

それでは、ご質疑、ご意見等ないようですので、前回会議録については承認と
いうことでよろしいでしょうか。

(異議なしとの声あり)

それでは、承認とします。

渡邊教育長

日程第4 第35号議案「加須市立小・中学校に在籍する児童・生徒の障害の
種類及び程度の判断について」は、個人情報を含む案件であることから、加須市
情報公開条例第7条第1項第2号の非公開情報にあたります。

よって、日程第4は、加須市教育委員会会議規則第3条第5項に基づき、会議
を非公開とすることよろしいですか。

(よろしい との声あり)

渡邊教育長

それでは、これより会議を非公開といたします。

渡邊教育長

【日程第4 第35号議案「加須市立小・中学校に在籍する児童・生徒の障害の
種類及び程度の判断について」】

これより会議の非公開を解きます。

渡邊教育長

【日程第5 第36号議案「令和2年度教育に関する事務の管理及び執行の状況
の点検及び評価等について」】

日程第5 第36号議案「令和2年度教育に関する事務の管理及び執行の状況
の点検及び評価等について」を議題といたします。事務局より説明させます。

石井生涯学習部副部
長兼教育総務課長

令和2年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価を行い、そ
の結果に関する報告書を作成したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する
法律第26条第1項の規定により、この案を提出するものであります。

こちらにつきましては、前回の定例会でも説明させていただきましたとおり、

法律に基づくものでございます。教育委員会がその権限に属する事務について、点検評価を行って報告書を作成するという事で、8月の定例会では協議事項としてご意見をいただきまして、9月の定例会で報告書ということでご議決をいただくものでございます。ご議決いただいた後は、議会に提出するとともに、公表をする予定でございます。

同様の報告書として、今回、人づくりプランの進行管理の報告資料を提出させていただいておりますが、そちらの人づくりプランの154事業のうち、法律に基づき、教育委員会の権限に属する事務である98事業についての報告書でございます。

8月の定例会の中で、指標に関するご意見をたくさんいただいております。指標につきましては、今後の検討課題ということで、引き続き検討をして参りたいと考えております。

前回から修正した箇所が1箇所ございます。前回の定例会で、特に令和2年度はコロナの影響が大きかったという中で、そういうものを示すのは大きなことではないかとのご意見をいただきましたので、それが見えるような形で、緊急事態宣言の状況と、それに伴って、学校現場や公共施設でどのような取組をして、どんな行事やイベントが中止などの影響を受けたのか、一覧で見える資料を追加させていただきました。

よろしくご審議の程お願いいたします。

渡邊教育長

以上説明がありました。これより審議を行います。
ご質疑、ご意見等ございますか。

猪股委員

先ほどご説明があったコロナの表については、コロナによる影響がわかりやすく整理されていて、これによってデータの見方が変わってくるなと思いました。

質問なのですが、人づくりプランの報告書の基本目標2の方では、最後に「引き続き、保育所入所待機児童ゼロ人を達成するとともに・・・」という三行がありますが、こちらの方は入っていないので、これは意図的なのでしょうか。他の基本目標についての文言は、人づくりプランとすべて同じですが、基本目標2は違っていたので、何か理由があるのかなと思いました。

それから、人づくりプランの報告書の方でひとつ気になったのは、人づくりプランの総括評価のやり方なのですが、「令和2年度を「コロナによる影響」と区分した事業については、直前の令和元年度の達成度評価を使って評価を行うこととしました」とあります。コロナで令和2年度のデータがないということはわかるのですが、評価をするときに、このデータの処理の仕方というのは、果たして適切なかどうか。例えば、他の市町村では、令和2年度のコロナの影響を受けた上での評価をどうされているのかチェックした上でこうしたのでしょいか。令和元年の達成度評価の部分を使うということが、ものすごく気になりました。

石井生涯学習部副部長兼教育総務課長

基本目標2の書きぶりの違いについてですが、こちらの点検・評価の報告書は、教育委員会の所管する事項についての報告となっておりますので、基本目標2について、保育の関係を除いた形にさせていただいたものです。

また、人づくりプランの総括評価の考え方でございますが、令和2年度が計画の最終年度であり総括評価をしなければならないというところで、令和2年度はコロナの影響が大きい特殊な状況であったことから、令和元年度の評価を用いたということで、これにつきましては、加須市総合振興計画の評価の仕方に倣った

	<p>ものでございます。</p>
渡邊教育長	<p>他にございますか。</p> <p>それでは、ご質疑、ご意見等ないようですので、採択に移ります。</p> <p>お諮りします。</p> <p>第36号議案「令和2年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等について」は、原案のとおり可決ということでよろしいですか。 (異議なしとの声あり)</p> <p>それでは、原案のとおり可決とします。</p> <p>(全員賛成により原案可決)</p> <p>【日程第6 第37号議案「加須市教育委員会の令和4年度当初教職員人事異動の方針について」】</p>
渡邊教育長	<p>日程第6 第37号議案「加須市教育委員会の令和4年度当初教職員人事異動の方針について」を議題といたします。事務局より説明させます。</p>
清水学校教育課主幹 兼指導主事	<p>加須市教育委員会の人事異動について、令和4年度当初教職員人事異動の方針を定めたいので、この案を提案するものであります。</p> <p>追加で埼玉県のと令和4年度の人事異動方針についての資料をお配りしましたが、県の方針は、今年度大きな変更点はございませんでした。加須市の人事方針につきましても、大きな変更点はございません。</p> <p>議決をいただきましたら、10月1日以降、人事異動の作業に入らせていただきたいと思っております。</p> <p>よろしくご審議の程お願いいたします。</p>
渡邊教育長	<p>以上説明がありました。これより審議を行います。</p> <p>ご質疑、ご意見等ございますか。</p>
福田教育長職務代理者	<p>もう人事が始まるということですね。市の方針は例年と変わらないということですが、各学校とも若い先生が多くなっています。こうした傾向は来年度もつづくのですか。</p>
清水学校教育課主幹 兼指導主事	<p>今年度の新規採用職員は、小学校が19人、中学校が9人、養護が1人、事務が1人となっております。退職者数で変動はしますが、このところ、ちょっと増えているという状況です。</p>
福田教育長職務代理者	<p>新採用職員は、原則として3～5年以内に異動とありますが、若い先生がちょうど慣れてきたところでの異動となります。本人の意向や校長の考えもあると思っておりますが、トラブルのようなものは。</p>
清水学校教育課主幹	<p>校長から6年目も同じにできないかというような話はあると思いますが、方針に基づ</p>

兼指導主事

いて原則5年でやっております。今年度5年目の異動対象は、小学校で11名、うち1名は育休中ですので異動予定としては10名、中学校では5名です。

秋山委員

人事に関連しまして、以前にも発言をしたと思いますが、ピアノを弾ける先生が各学校にいるかどうかというところが結構問題になってくるのかなど。音楽の先生でも声楽を専門にやられてきた方は、ピアノがあまり得意な方ではないと思います。できればピアノを多くやってきた方や過去にピアノ伴奏の経験が豊富な先生を各学校に配置してほしいのですが、なかなか難しいというところも聞いております。

私の教室にある音楽の先生がいらして、普通の業務のほかに伴奏の練習をするというのは、かなりの負担のようです。ピアノをあまり経験されてない方ですと、楽譜を直前に渡されたりすると困るとおっしゃっていました。経験のある方でも、やはりある程度練習しなくてはいけない曲もあると思いますので、人事異動のときにちょっと考慮していただけるとどうなのかなと思いました。

清水学校教育課主幹
兼指導主事

音楽ということで、確かに委員さんがおっしゃるように、声楽専門でおられた方とピアノをやってきた方ではベースが違うとは思いますが、申し訳ないのですが、ピアノができるかどうかということでの配置はしておりません。

中学校に関しては、音楽の先生がいますので、少なくともピアノは弾けるかなと考えております。

小学校の場合は、ピアノが弾けるかどうかについては、採用の段階で把握はしておりません。少なくとも小学校ではピアノができるということが教員免許状でも必須ですので、そうしたところまでの把握となっております。もしも校長先生の方から、どうしてもピアノが弾ける人が欲しいんだという場合には、こちらで把握している情報で、可能な範囲で配置をしていくという形になると思います。

秋山委員

音楽の先生が2人いらっしゃった学校で、1人はピアノが弾けないので、伴奏を全部やらなくてはいけないということで、かなり負担に感じてらしたので、伴奏の経験のある先生を均等に配置できるといいのかなと思いました。ありがとうございました。

渡邊教育長

中学校では基本的に音楽を専門でやられてきた方が資格を有しております。

小学校の場合は、全科となっております。すべての科目を4年間でやるということですから、小学校の教員は全員音楽の資格を持っているということになります。実際にピアノが弾けるかというとはまた別にはなりますが、逆にピアノが弾けなくても音楽の指導ができるよう、教材の工夫や支援を受けるというような形で、それぞれが工夫してやっていく。小学校の場合には、専門家でなければ授業ができないという形ではない。

美術も同様ですね。それぞれ得意不得意があって、絵を教えるのがあまり得意でない人は工作を中心にやったり、その逆であったり、工夫をして授業をしていく。そうしたところで趣味と合致すると子供は伸びていきますね。音楽などは特にそうです。先生がピアノ弾いている姿を見て、そういう道に進んでいくことがあります。何がきっかけになるかわからない、それがまた教育の楽しいところかなと思っています。これからもご支援いただければと思います。

他にございますか。

遠藤委員	<p>基本的なことをお聞きしたいのですが、先生の働き方改革などもあります、産休と育休の日数はどのくらいなのでしょう。そしてそれは何年か前から変わっていないのか、それとも増えているのでしょうか。</p> <p>それから、一時期、定年前に退職される先生が多かったときがあったと記憶しているのですが、今、定年前に辞められる先生はどのくらいの割合でいらっしゃるのでしょうか。</p>
清水学校教育課主幹 兼指導主事	<p>産休に関しては、出産前6週、出産後8週と決まっております。育休に関しましては、お子さんが3歳になる誕生日の前日まで、3年間取れるという形になっております。これに産前または産後のいずれかに2週間加算できる制度があります。</p> <p>勸奨退職につきましては、年によって様々でして、1人の年もありますし、4人とか、少し多い年もあります。個々の事情によって変わってまいります。一番多い形は、旦那さんが退職の年なので、それに合わせてちょっと早めに退職するという方がいらっしゃいます。</p>
渡邊教育長	<p>現在のシステムでは、再任用の権利は60歳を過ぎると発生します。例えば、勸奨で58歳で辞めても、2年後に60歳になると65歳まで再任用の資格が発生します。</p> <p>ですから、退職をして、1年休憩をしてからまた働き始めるという方もいらっしゃいます。現在のシステムでは、退職のパターンがいろいろあるとうことですね。</p>
渡邊教育長	<p>ほかにございますか。</p> <p>それでは、ご質疑、ご意見等ないようですので、採択に移ります。</p> <p>お諮りします。 第37号議案「加須市教育委員会の令和4年度当初教職員人事異動の方針について」は、原案のとおり可決ということによろしいですか。 (異議なしとの声あり)</p> <p>それでは、原案のとおり可決とします。</p> <p>(全員賛成により原案可決)</p>
渡邊教育長	<p>【日程第7 その他】</p> <p>日程第7 「その他」でございます。諸般の報告をいたします。 江原生涯学習部長より、順次報告をいたします。</p>
江原生涯学習部長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度加須市教育委員施設等訪問後期日程の中止について
中里学校教育部長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染に伴う学級閉鎖について ・ 市立小・中学校の2学期開始の様子について

小泉こども局長	<ul style="list-style-type: none"> 市立幼稚園の第2学期の教育活動について 新型コロナウイルスワクチン接種率について
渡邊教育長	それでは、事務局の方から補足説明はありますか。
野本こども保育課長	<ul style="list-style-type: none"> 市立幼稚園の第2学期の教育活動について 令和4年度公立幼稚園の募集について 令和4年度放課後児童クラブのご案内
渡邊教育長	委員さんの方で、ご質疑ご質問等ございましたらお願いいたします。
猪股委員	<p>何点か気がついたことを述べさせていただきます。</p> <p>まず、学力学習状況調査について、調査結果の概要の資料があります。特に目立った課題については書いてありますが、この課題の解決に向けて、今後どのような対応を教育現場の方で計画、予定しているのでしょうか。特に、県平均を下回ったものについて、やはり今回はコロナ禍での学習環境や学習条件等で、加須の取組の中でいろいろ改善する点もあるのかなと感じました。この課題解決に向けた取組について教えていただきたいなと思います。</p> <p>それから、小中学校2学期開始の様子に関連して、GIGAスクールの導入ということで、教育委員の方でもいくつかの学校を見学させていただいたのですが、私自身も同じような立場で非常に苦慮していますので、この問題をととても注視しています。</p> <p>ここではすばらしい成果が書いてありますが、課題が全く無いということはないと思います。私のところにも、何人かの方から相談がありました。特に問題があったという報告はないということですが、実際に家庭学習のために自宅に持ち帰って、管理上でのトラブルがなかったのでしょうか。それから、1、2年生の低学年の子供たちは、保護者がいなくても1人で家庭で対応できたのかどうか。</p> <p>また、実際に教員の中で得手不得手があると思うのですが、今までの授業準備と全然違う準備をしなくてはいけないので、先生方が本当に大変ではないか、とても心配していますが、ここに書いてない課題について教えていただければと思います。</p> <p>それから、公立幼稚園の募集に関連して、先ほどの議題でも出てきましたが、発達に課題のあるお子さんの受入れは、この幼稚園の募集のときにどうされているのか、今、幼稚園や保育園でも様々な課題を抱えるお子さんはかなりいらっしゃると思います。実際に募集のときには、そうしたお子さんにはどのような対応をしているのでしょうか。</p> <p>それから、教育委員の訪問についてですが、中止ということで本当に残念です。前回、私はワクチンの接種で参加できなかったのですが、去年から教育委員として仕事をする場がなくて、本当に申し訳ないなと思っております。他の自治体の話でも、直接足を向けられないときは、校長先生や管理職の方たちとZOOMで意見交換したりしていると。施設は見ることができなくても、教育委員として情報交換などできるかなと思います。学校現場でもオンラインが進んでおりますし、教育委員の活動にもそうしたところを取り入れていただいて、特別支援学校は申し訳ないとは思いますが、市内の小学校や幼稚園は、可能であれば、学校の様子だけでも管理職の先生方と意見交換できるような形を作っていただければありがたいなと思いました。</p>

清水学校教育課主幹
兼指導主事

学力学習状況調査の課題については、今後、各学校からの代表で組織する教育課程検討委員会がごございますので、そこでも議題にさせていただいて、各学校どのように取り組むのか、市教委としてどのような支援ができるのかという部分を考えてまいりたいと思っております。

次に、オンライン授業の課題についてですが、低学年の場合は学校に登校している児童が多かったというのが現状でございます。家庭の方で保護者が見られなかった場合の把握はできていませんが、登校しなかった児童は、家庭で保護者の方に支援していただきながら何とかできていたのかなというふうに考えております。

教員のスキルの部分ですが、8月30日の全員登校の前の週に校長会でオンラインを決定しまして、夏季休業中でしたが、各学校で校内研修やプロを呼んでの研修などを進めまして、私たちが思っている以上にスムーズに教員のスキルアップができました。指導主事が学校を回ったところ、一方的な発信をしている学校は1校もございませんで、双方向での授業がきちんとできていたという認識でございます。

野本こども保育課

令和4年度公立幼稚園の募集についての補足をさせていただきます。

3歳児ということですので、昭和30年4月2日生まれから平成31年の4月1日生まれが対象でございます。3歳児と申しますと、発達の個人差もありまして、特に障害があるとか発達の遅れがあるとか把握している家庭というのは少ない状況でございますが、もし医療機関に通っているお子さんがいらっしゃいましたら、これまでもこの申込みのときに話を伺って、聞き取りや状況調査等しながら、入園に向けて一緒に進めてきました。

また、入園してから発達の遅れが顕著に出てくる児童もおりますので、その段階段階におきまして、例えば医療機関をお勧めしたり、発達支援のための併用施設の案内や相談にも対応させていただいております。

保育の方では補助員制度がございまして、補助員を付けて、なるべく皆さんと集団保育ができるような体制を整えてございます。今も各園に補助員がおりますので、こういった発達が少し遅れがちなお子さんや情緒が不安定なお子さんにつきましては、担任の他に補助員がフォローをして保育を進めているような状況がございまして。

石井生涯学習部副部長
兼教育総務課長

施設訪問につきましては、先ほどご提案がございましたので、新たなアイデアとして検討して参りたいと思っております。来月の定例会で、フリートークがございまして、さらに具体的なご提案などもいただきながら検討して形にしていけたらと考えております。

渡邊教育長

他にございますか。

秋山委員

先ほどオンライン授業についてのお話がありましたが、私の息子はオンラインで授業を受けまして、無事に2週間過ごすことができました。4年生なので結構慣れているというか、そうした機械に対し、僕らなんかよりもすぐ慣れるのかなという印象がありました。

これは妻から聞いたのですが、皆さん授業を受けるときに、マイクをオフにしないではいけないのですが、先生がオフにしてくださいねとおっしゃっても、誰

かしらがオフにしていなくて、何か変な声がバーッと聞こえてきたり、音響があまりよくなかったということで、それが気になったかなということでした。

ただ、先生方もすごく一生懸命に授業されていて、慣れない中ではあると思いますがこうして授業が進められて、今後また新しい感染症が発生した場合などに第一歩になってよかったのではないかなと思いました。

遠藤委員

アスタホールでのカスリーン台風の写真パネル展に、昨日行ってきました。小さな区画でしたが、GHQの写真が張られて説明もされていました。一番心に残ったのは、このカスリーン台風を体験した方の体験記でした。本当にリアルにその日に起こったことが、ずっとつづられていて、本当に怖い、こういう啓発はとても大事だなと思いました。前回避難したときも結局被害はなかったので、どこか皆さん安心してしまっているところがあると思いますので、これから台風が多くなる10月にこうした啓発をしてくださるとするのは、すごく意義のあることだなと思いました。

ハザードマップや避難行動案内チラシが置いてあって、すごく有意義なパネル展でしたが、これは他の地域でも行っているのでしょうか。大利根の方向けみたいな感じだったのですが、北川辺の方や他の地域の方も見た方がよかったのではないかなと思いました。

それから、加須市立図書館の蔵書数について、県内8位ということで、すごいなと思いました。上位の市町村は人口の多い市が占めていて、人口について調べましたら、加須市は23位で、その中で蔵書数は8位というのは本当にすごいなと思いました。

一時、図書館で本のリクエストをしても、なかなか買っていただけないと聞いたことがあったのですが、今の状況はどうなのでしょう。蔵書が増えているということは、ちょっと変わってきたのかなと思いましたので、その辺の事情がもしありましたら教えていただきたいなと思います。

大原図書館課長

市立図書館の蔵書数でございますが、加須市は県内8位ということで、実は昨年度も8位でした。昨年度と比べますと、1位から10位までは全く同じでございます。実際の蔵書冊数で見ますと、昨年度よりは若干減っているという現状でございます。これは加須市に限らず、どこの市町村の図書館も同様でして、なかなか増やすということは難しい、全体的に減っている状況なので順位は変わらなかったのかなと思います。

市民からいただいているリクエストについては、詳しい数字は申し上げられませんが、高い割合で応えていると思います。

それから、参考までにですが、人口1人当たりの蔵書数の順位もありまして、そちらはやはり人口の少ない町の図書館が上位を占めていましたが、市としては加須市は県内で4位でした。さらに、人口10万人以上の市町村で見ますと、加須市は1人当たりの蔵書数は1位でした。こうしたことは、来月10月1日から「魅力発信かぞ」の方でもPRしていきたいなと考えております。

渡邊教育長

他にございますか。

渡邊教育長

それでは、以上で、令和3年第9回定例会の議事日程は、終了となります。次回、令和3年第10回定例会は10月18日（月）午後1時30分に開会します。これをもちまして、令和3年第9回加須市教育委員会定例会を閉会といた

します。
ご苦労さまでした。

上記、会議の顛末を記載し相違ないことを証明するため、ここに署名する。

令和3年10月18日

教育長 渡邊 義昭

委員 猪股 富美子

書記 武井 由加里